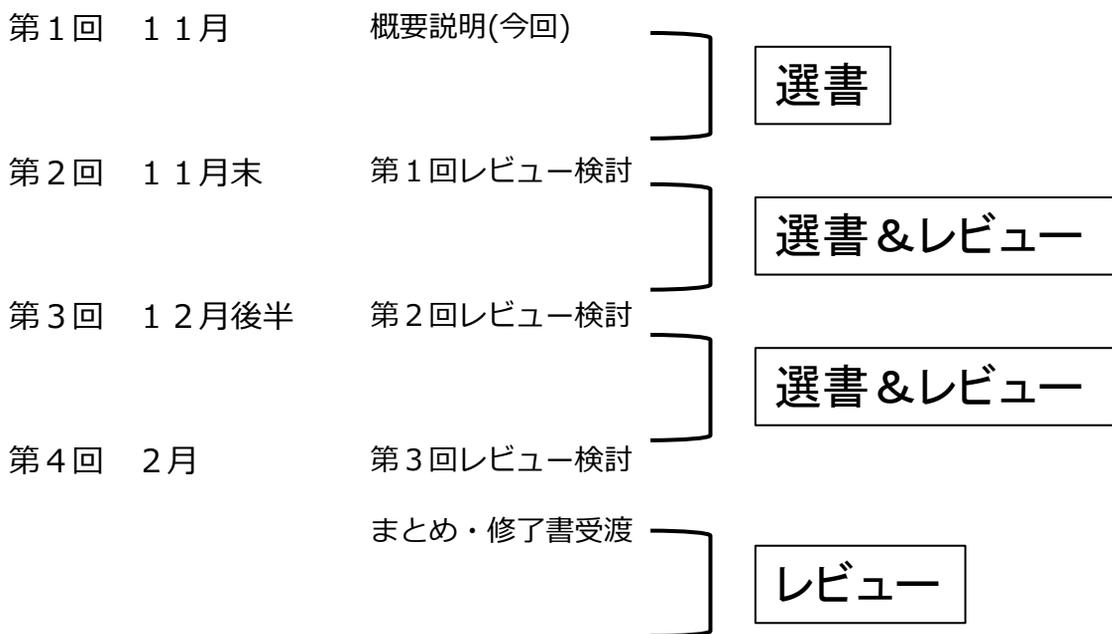


本日の内容

- | | |
|----|---------------|
| 1. | メンバー顔合わせ&自己紹介 |
| 2. | 今後の日程 |
| 3. | 選書とレビューの流れ |
| 4. | 選書基準について |
| 5. | その他 |

2. 今後の日程

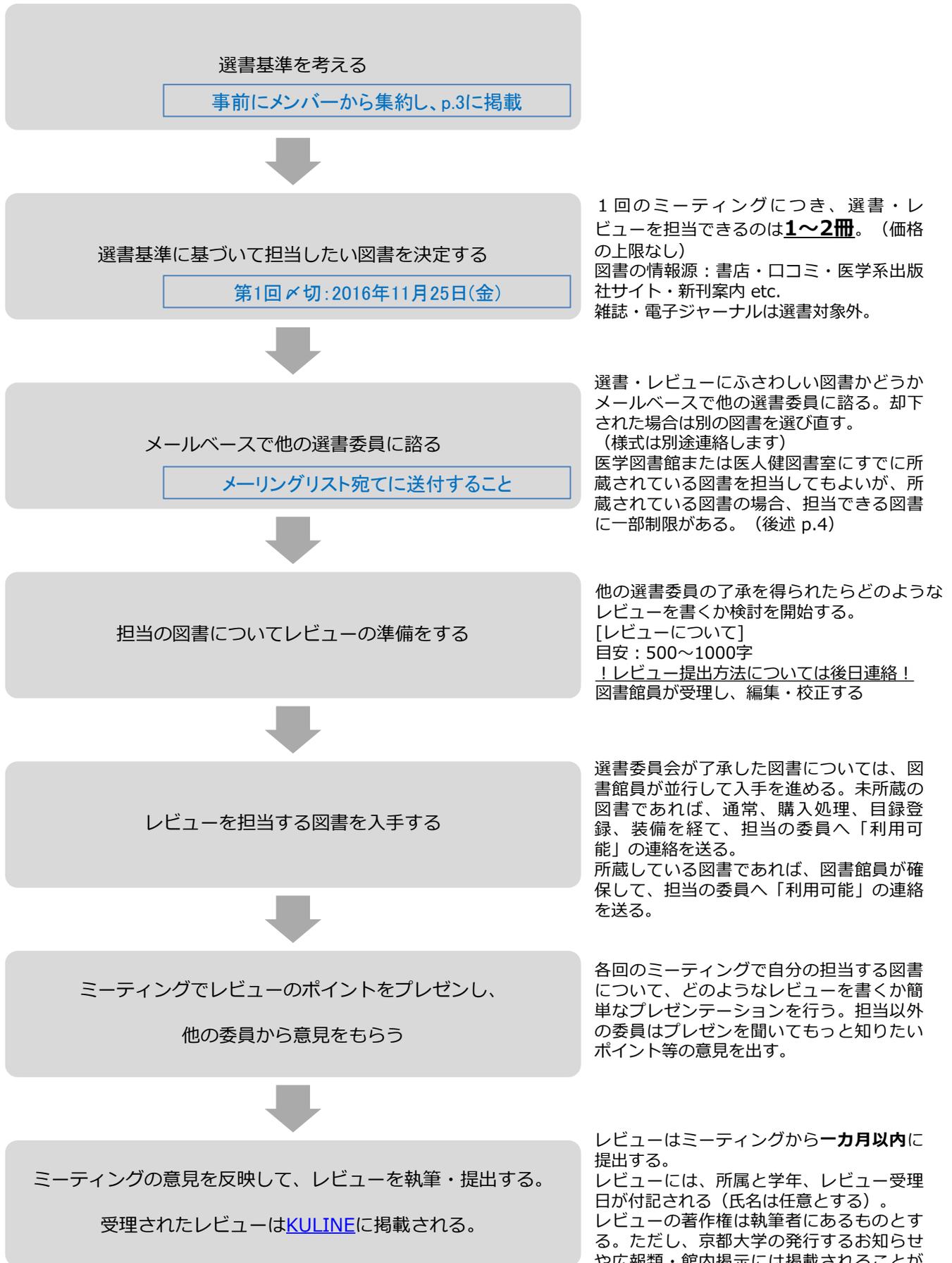


その他

書庫ツアー等の「図書館の裏側」を覗く企画
(希望に応じて)

- ・試験期間(1月)と長期休暇中(3月)にはミーティングの予定はありません。
- ・ミーティングの日程調整メールは、期日が近くなりましたらお送りしますので、ご協力よろしくお願いいたします。
- ・ミーティングの各回は、「どのようなレビューを書きたいか、書いてほしいか」の、意見を出し合う場として想定しています。
- ・選書に関する議論はミーティングではなく、メールベースで行ってください。(詳細は次のページでご説明します)

3. 選書とレビューの流れ



4. 選書基準について

- ・他の本にはない独特の説明や観点から医学を説明した本

- ・シラバスに掲載されている推薦図書を優先的に選書する。
- ・ロングセラー(例えば内科ハリソンや生理学ガイドン)と最新書(例えば麻酔科レビュー2016)をうまく融合させてバランスよく選書する。
- ・解剖学や歴史学といった、最新書を必要としない分野と、最新領域を積極的に取り入れる分野をうまく分けした選書をする。

- ・研究室貸出しがないが、図書館にあってほしい書籍
- ・医療社会学、医療経済学、医療倫理など、社会の中における医療について記述した学術書
- ・学術的ではないが、人口に膾炙している一般向け医療関連書
- ・医療従事者ではない著者による、医療に関するエッセイなどの書籍

- ・数学、工学、物理学と医学、生命科学との境界領域について書かれた図書

- ・蔵書の少ない社会医学系の書物
- ・医学部各分野における教員のイチオシの一冊

- ・グラフィックなどを活かして視覚的な印象を与え、理解しやすいもの

5. 補足（図書館から）

・選書委員の皆さんへ期待すること

- ① 通常の選書受入だけでは、貸出等で利用されないままになってしまう図書が非常に多い
→ 同じ利用者として身近な存在である学生委員の皆さんの選書とレビューにより、利用の活性化につなげたい
(参考) 80対20の法則 Zipfの法則
- ② 選書する図書は学生が専門として学んでいる「医学関連分野」の図書を選んでほしい
→ 他分野の選書を完全に制限するわけではないが、医学と関連付けて選書・レビューしてほしい

・諸注意事項

- ・△たくさん選書する ○少ない冊数でもじっくりと選書・レビューする
- ・以下の図書については**レビュー不可**とします
 - 授業の教科書に指定されている図書
(所蔵済の図書の場合、KULINEで配置場所が「医図シラバス」など)
 - 国家試験対策の図書
(所蔵済の図書の場合、KULINEで配置場所が「医図国試」「医人健図指定図書」など)
 - 過去の委員がすでにレビュー済の図書
(所蔵済の図書の場合、KULINEで「[医図学生選書委員会2014](#) or [2015](#)」のタグが付いている)
- ※ 上記に該当しているけれども、どうしても選書・レビューしたい図書がある場合には、事前に図書館スタッフへご相談ください。
- ・必要なリストや重複の調査など、作業が大変、欲しい資料がありましたら、図書館スタッフへご相談ください。
- ・未所蔵の図書を選書された場合、通常は購入して新たに入手することになりますが、**医学図書館設置、人間健康科学系図書室設置のどちらかを指定してください。**
(指定がなければ、**医学図書館設置**の図書として受入します)
- ・**よいレビューを書くポイント**
 - ・あらずで終わらない
 - ・感想は具体的に
 - ・読む人にとってのメリットが何かを考える

・その他

[学生選書委員会の外部発信]

- ・今年度はWebサイトや活動方法を見直して、選書委員会の活動を委員ではない方へもっと知っていただけるように外部発信しようと思っています。

例えば、

- 次回以降のミーティングは原則として「**医学プラザ**」で行います
- 活動期間中もチラシや葉を配布して図書館室で広報します
- 図書館Webサイトの「学生選書委員会」のページをまめに更新します
<http://www.lib.med.kyoto-u.ac.jp/student.html>

[その他の活動]

- ・学生選書委員会はもちろん図書の選書が一番の目的ですが、同時に、学生の皆さんが日ごろ抱いている**図書館への要望を反映できる場**としても、機能してほしいと思っています。
- ・すぐに実現できることをお約束はできませんが、図書の選書以外のことでも、日ごろ抱えている要望やご意見があればぜひこの場でご発信ください。最大限検討いたします。

例えば、

- 図書ではなく雑誌のこと
- 図書館の利用のこと など